

# 第65回 四賀一周駅伝大会

前日の大雨が上がりさわやかな秋晴れとなった11月3日(日)。村時代から続く伝統の

四賀の世帯数・人口  
世帯数 1,830 世帯  
人口 3,847 人  
男 1,858 人  
女 1,989 人  
(令和6年11月1日現在)

# レが 公民館報

## 第355号

御意見・御希望・お問い合わせは四賀公民館まで… TEL 64-3112

最高齢80歳まで。スタートの西宮バス停からゴールの四賀支所まで14・2 kmのコースをタスキを繋ぎながら走り抜きました。沿道にはたくさんの方々が応援し、大きな拍手と声援を送っていました。

駅伝大会が開催され、9チーム76人のランナーが、紅葉の里山を力走しました。

援を送っていました。優勝は五常IKKO、準備は殿野入でした。脇を駆け抜けていくランナーの荒い息遣いが聞こえるような身近な大会。往時より距離は短くなったものの、スポーツを愛する四賀を象徴する大会です。今後も続けていきたいものです。



| 総合順位 |          |           |
|------|----------|-----------|
| 順位   | チーム名     | 記録        |
| 第1位  | 五常IKKO   | 56分37秒    |
| 第2位  | 殿野入      | 57分13秒    |
| 第3位  | 保福寺町     | 1時間01分48秒 |
| 第4位  | ほんまち     | 1時間03分14秒 |
| 第5位  | 五常       | 1時間03分24秒 |
| 第6位  | 赤怒田      | 1時間04分03秒 |
| 第7位  | TEAMコスモス | 1時間08分10秒 |
| 第8位  | 殿野入ファミリー | 1時間09分48秒 |
| 第9位  | 赤怒田絆     | 1時間20分10秒 |

  

| 個人成績 (区間賞) |        |              |         |
|------------|--------|--------------|---------|
| 区間         | チーム名   | 選手名          | タイム・備考  |
| 1区         | 殿野入    | 向角竜平         | 6分03秒新  |
| 2区         | 五常IKKO | 降籟陸          | 7分23秒   |
| 3区         | 五常IKKO | 降籟大空         | 13分16秒新 |
| 4区         | 五常IKKO | 降籟司伴<br>降籟新二 | 11分19秒  |
| 5区         | 殿野入    | 小林尚矢<br>小林吉文 | 10分40秒  |
| 6区         | 殿野入    | 常田公雄         | 5分44秒新  |

※翻マークは新記録

## ローズカップ

9月28日(土)29日(日)に、信州グリーンローズスタジアムにて第2回目となる「松本ローズカップ2024」が開催されました。令和3年に松本市が女子野球タウンに認定されたことから、松本市を女子野球のメッカにしよう、女子野球で地域を盛り上げようという取り組みの大会です。今回も、全国の高校女子硬式野球の地域ごとのリーグから強豪チームが7チームと地元から松本国際高校の女子チームが出場し熱戦を繰り広げました。レベルの高い試合に観客の皆さんも歓声を上げていました。四賀地区の地域のみならず応援をしよう



## ソフトバレーボール大会

9月8日(日)に四賀体育館で、一般14チーム、40歳以上8チームが参加して熱戦を繰り広げました。親睦や交流を楽しむ大会とはいえ、勝負は別。得点が入るたびに「ウォー!」「ヨシッ!」など気合十分の本気の対戦が続きました。優勝は一般がMissionチーム。40歳以上は新町Aチームでした。



援をしようというので、選手の皆さんへ豚汁のふるまいや地元のパンダが応援席から熱いエールの演奏を贈りました。選手の間には、野球場の隣の四賀バラ公園でバラの花と記念撮影をされるなどまさにローズカップにふさわしい華やかな女子野球の大会となりました。

# 第36回 四賀コンサート

10月26日(土)四賀小学校体育館で開催され、約300人が松本交響楽団の演奏や地区の小中学生の合唱などを楽しみました。



中学生も合唱に加わり、新作「東風吹く野辺に花の咲く」を披露。



四賀小学校の児童たちが踊りながら明るく元気に歌う。



四賀鼓龍会虚空蔵太鼓の迫力ある演奏で幕開け。



四賀混声合唱団が登場。鈴木慎一作曲の小品「信濃なる筑摩の河の」など数曲を歌い上げる。



松本交響楽団によるドボルザーク「新世界より」第2楽章。お馴染みの名曲を生オーケストラで堪能。



我が子の晴れ姿はしっかり記録に残しました。

午後には工作室にてジャック・オー・ランタン作りを11名で楽しみました。この日のために6月から育てたランタン用のカボチャを持ち寄り、中身を掻き出してから目や口をくり抜き、さまざまな形に仕上げました。



あとの、本場の菓子「ソウルケーキ」を作った食べました。



**Boo!**  
ハロウィンの歴史や伝統のお菓子づくりを学ぶ講座が10月27日(日)福祉ひろば調理室で開かれました。講師はイギリス北アイルランド出身のINSN五常キャンパス教諭のシングルトンさん。INSNの児童や地区のシニアなど20名が参加し、ハロウィンの由来を聞いた。

**Book!**  
ハロウィンの歴史とホーンテッドフード  
ジャック・オー・ランタンを作ろう!

11月2日(土)にピナスホール周辺で開催。あいにくの大雨でいつもよりお客さんは少なめでした。でも「そんな日もありますよ」と出店者は笑顔。クラフト作りにもそしむ子どもたちも楽しげでした。



**秋の大結ぶ市**

|    |     |          |
|----|-----|----------|
| 男性 | 優勝  | 中島 昭久さん  |
|    | 準優勝 | 横山 勝也さん  |
| 女性 | 優勝  | 市川 美咲恵さん |
|    | 準優勝 | 柳澤 寿子さん  |

**第16回 四賀マレットゴルフ オープン大会**

稲刈りや田んぼの片付けも一段落した秋たけなわの10月20日(日)に38名が参加して開催されました。会場の菅の田マレットゴルフ場は起伏のある林間コース。色づき始めた木々の中を36ホール、パー144打で競います。厚手の上着がほしい肌寒い日でしたが、ホールが進むにつれテンションも体温も上がり、皆真剣にプレイを楽しんでいました。

**もみじ湖ウォーキング**

11月6日(水) 箕輪町の箕輪ダムへウォーキングにでかけてきました。

ダムは平成4年に完成し、伊那市を含む5市町村5万人に、水道水を供給しているそうです。もみじは、ダム湖に沈んだ30戸の住民が故郷を忘れないように、京都からいろはもみじの苗木を取り寄せ植えたのが始まりだそうです。今では一万本のみみじが植えられ「もみじ湖」と呼ばれるようになったそうです。天気にも恵まれ、参加者20名で、もみじのトンネルを潜り、ゆっくりダムまでの4kmを歩きました。今年は暖かい日が続いていたため、紅葉も遅れているようでしたが、大勢の人たちで賑わっていました。

お昼は南箕輪村の「太芝の湯」に行き、昼食・お風呂とゆっくり過ごしてきました。

